

年 組 名前 :

問1

県内で発生した電話詐欺の状況についてまとめた記事とグラフを参考に、次の①～④に教えてください。

① 昨年1年間と今年の9月末現在を比較して、被害件数は何%減少しましたか。

被害件数 「 %減少」

② また、被害額は、何%増加しましたか。

被害額 「 %増加」

③ 被害件数が減少したのに、被害額が増えた要因は何だと書かれていますか。

.....

.....

.....

④ 電話詐欺に遭わないために、あなたは、どのような対策が必要だと考えますか。

.....

.....

.....



山梨県内で今年発生した電話詐欺による被害額は1億2945万円(9月末現在)で、昨年1年間の被害額を上回ったことが3日までに県警のまとめで分かった。県警捜査2課によると、被害件数は昨年を下回っているものの、自宅などで直接現金を受け取る手口で高額被害が相次ぎ、全体の被害額を押し上げたことが要因。県警は「電話でお金の話が出たら詐欺を疑い、自宅に多額の現金を保管しないで」と呼び掛けている。(仲沢篤志)

県内9月時点 昨年1年間上回る

電話詐欺 高額被害が増

の詐欺事件が5件発生している。高額被害が目立つのが、直

接現金を手渡しするケース。全体の半数近くを占める19件に上り、被害額も約8780万円と全体の7割近くを占める。自宅に保管している現金が詐欺グループの手に渡る被害も多い。

詐欺グループは現金を受け取る「受け手」を自宅や指定先に派遣するという。金融機関での振り込み限度額が引き下げられたほか、金融機関やコンビニエンスストアの現金自動預払機(ATM)で、

店員や行員による声掛けで被害を未然に防止する事例が増えていることが背景にあるとみられる。

今年には新型コロナウイルス感染拡大に伴い、外出自粛などで刑法犯認知件数は2337件で昨年同期よりも3割以上減少。電話詐欺の被害額が昨年同期を超えたことに、県警幹部は「一人の動きが制限されていても、詐欺グループにとっては関係ない」と指摘する。

また、現金の自宅保管について「強盗や窃盗の標的にもなりかねない。金融機関に預けるようにしてほしい。家族でよく話し合い、詐欺被害に遭わないようにしてもらいたい」と話している。

(2020年11月4日付 山梨日日新聞1面)

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します

Copyright © 2020 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.